

福岡、日本、2024年10月17日（GLOBE NEWSWIRE） -- 生殖補助医療機器の世界的メーカーであるアステックは、体外受精患者の妊娠結果を改善するために設計された非侵襲的で迅速な胚および卵子（卵母細胞）評価ツールであるライフウィスパラーを買収しました。

Life Whisperer は 3 つの AI アルゴリズムで構成されています。Life Whisperer Viability は、胚の画像を評価して、胚が妊娠につながる可能性を判断します。Life Whisperer Genetics は、胚の形態的品質と遺伝的に正常（正倍数体）である可能性を評価します。Life Whisperer Oocyte は、卵母細胞（単一培養またはグループ培養）の画像を評価して、卵母細胞が良質の胚または胚盤胞を形成する可能性を判断します。複数の国際的研究により、Life Whisperer は妊娠と生児出産の結果を改善できることが示されています。

不妊治療分野で強力な世界的流通ネットワークを持つアステックによる買収により、この有望な AI 技術が世界中の IVF ラボに普及するのを加速することになります。アステックはまた、Life Whisperer を自社の胚培養器製品群の主要機能にすることを計画しています。

アステックの副 CEO である長武雄氏は、「ライフウィスパラーを当社の製品ラインに取り入れ、生殖補助医療業界を世界的にサポートするという当社の使命をさらに推進できることを嬉しく思います。AI は将来、すべての体外受精ラボの中心的な機能になると信じており、市場で最も先進的で検証済みの製品の 1 つをお客様に提供できることを嬉しく思います」と述べています。

アステックはすでに日本とインドネシアの顧客に Life Whisperer を提供しており、今後は他の国でも Life Whisperer を利用できるようにグローバル展開を開始する予定です。

Life Whisperer は、体外受精における AI の応用で世界をリードしています。Life Whisperer の生存性と遺伝学の AI ベースの胚と Life Whisperer の卵母細胞評価ツールは、体外受精の全過程を網羅する一連のアプリケーションの中で初めて商品化されました。Life Whisperer は、あらゆる段階で体外受精の成功率を向上させ、その結果、妊娠までの時間を短縮し、世界中の患者にとって体外受精をより手頃な価格で利用しやすくすることを目指しています。Life Whisperer は、世界中の体外受精クリニックで使用されています。